

爆発的な聖霊のみわざ！ アジアにも…
ここにもマンミンの働きを通して、聖潔の福音と神の力が伝えられている。

主イエスを信じなさい
私たちが使徒パウロのように力強く主イエスを伝えるためには、どうすべきか？
10月支教会スケジュール

私たちの救い主イエス様の御足の跡をたどって
II エジプト、ナザレ

「ムアの甘い水は神様のプレゼントです」
パキスタンのサムソン・ジェイコブ牧師と日本の悪七和美さんのお父様のいやしの証し。

万民ニュース

第107号 2011. 9. 25.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese

爆発的な聖霊のみわざ！ アジアにも…

全世界69億人口の半分以上が住んでいて、仏教、ヒンズー教の発祥地アジア。ここにもマンミンの働きを通して、キリスト教の福音の実が一粒一粒結ばれつつある。

今年9月6日に、ネパール東部ジャワ地域でハンカチ集会が開かれた。堂会長・ジェロク牧師に祈りを受けて神の力の込められたハンカチで祈るとき、イエス・キリストの御名によっていろいろな病気がいやされるみわざが現れ、神に栄光を帰

した(使徒19:11-12)。

9月19日からは大阪、舞鶴、京都、名古屋でイ・ジェロク牧師招へいハンカチ集会があった。また9月8日-9日にインドで「テリマンミン宣教センター協力牧会者セミナー」が開かれ、インドとバングラデシュ16州の牧会者たちにマンミンの働きを紹介した。これとともにイ・ジェロク牧師の多国語著書、アジア全域をカバーするTHAICOM5とNSS6衛星、フィリピンのケーブルテレビ、インドの

アルルバクGON、パキスタンのイサクテレビなどの放送局と19言語で発行されている新聞「万民ニュース」を通して、聖潔の福音と神の力がアジア全域に伝えられている。

このような活発な宣教の動きは、イ・ジェロク牧師を講師に開かれた四回の連合大聖会を基盤に始まった。2000年9月の「名古屋ミラクルコンベンション」と10月「パキスタン連合大聖会」に続き、2001年9月には「フィリピン連合大聖会」が開

かれた。

特に2002年10月には、インドのチェンナイ市マリナービーチで延べ人数300万人以上が押し寄せた中で「インド連合大聖会」が開かれた。タミルナドゥ州政府は「強制改宗禁止規定」を発表して、聖会の開催を妨害したが、見えない人が見え、聞こえない人が聞こえるようになり、杖と車椅子を捨てて歩き、エイズがいやされる神の力が現れて、数多くの人がキリスト教に改宗した。



▲モンゴル・ハンカチ集会



▲インド連合大聖会



▲インドネシア・ババア・ハンカチ集会



▲タイ・ハンカチ集会



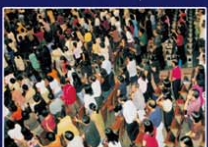
▲カザフスタン・ハンカチ集会



▲ネパール・ブータン・ハンカチ集会



▲スリランカ牧会者セミナー



▲マレーシア・ハンカチ集会



▲ベトナム牧会者セミナー



▲パキスタン連合大聖会



▲フィリピン連合大聖会



▲中国M市教会指導者セミナー

延べ人数300万人以上が押し寄せた「イ・ジェロク牧師招へいインド連合大聖会」

主イエスを信じなさい

「そして、ふたりを外に連れ出して『先生がた。救われるためには、何をしなければなりませんか』
と言った。ふたりは、『主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます』と
言った。そして、彼とその家の者全部に主のことばを語った。』(使徒16:30-32)



堂会長イ・ジェロ牧師

使徒パウロは伝道旅行中、ピリピで占いの霊につかれた若い女奴隷に出会って、その霊を追い出してあげました。ところが、この女は占いをし、主人たちに多くの利益を得させている者でした。それで彼女の主人たちは、もうける望みがなくなったのを見て、パウロとシラスを捕らえ、役人たちに訴えるため広場へ引き立てて行きました。結局パウロとシラスは何度もむちで打たれて、奥の牢に入れられ、足に足かせが掛けられました。

こうなっているにも、ふたりは真夜中ごろ、神に祈りつつ賛美の歌を歌っていると、突然、大地震が起こって、たちまちとびらが全部あいて、みな鎖が解けてしまいました。

ふたりを厳重に番をするように命じられた看守は、目をさまして見ると、牢のとびらがあいているので、びっくりしました。囚人たちが逃げってしまったものと思い、剣を抜いて自殺しようとする、パウロは大声で、「自害してはいけません。私たちはみなここにいる」と安心させました。

看守はパウロとシラスとの前に震えながらひれ伏して、「先生がた。救われるためには、何をしなければなりませんか」と聞きました。ふたりは「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」と福音を伝え、彼とその家の者全部が救われました。

このように私たちがパウロのように力強く主イエスを伝えるためには、どうすべきでしょうか？

第一に、いつものように祈らなければなりません。

私たちは呼吸しなければ死ぬように、祈りは霊の呼吸のようなもので、祈らな

いと私たちの霊は結局、死ぬしかありません。霊である神と交わることができないので、聖霊の声を聞いて働きかけられ、御霊によって導かれることもできず、肉の願いに勝てなくて罪を犯すようになるので、結局、霊が死ぬようになるのです。また、祈らなければ、試練や患難にあって、世の誘惑に落ちやすいのです。

それだけでなく、神によって強くされないで、使命を果たすことが難しく感じられます。祈ることによって神にゆだねて、そのみこころに従うなら、使命を果たすことは決して難しくありません。

しかも罪と悪がはびこっている今日は、敵である悪魔が食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っている終わりの時です(第一ペテロ5:8)。したがって、いつも目を覚まして祈り、神によって強くされて、自分だけでなく、神がゆだねてくださった魂たちまでも敵である悪魔・サタンから守って、完全に使命をやり遂げなければなりません。

第二、聖書66巻、神のことばを武器として身に着けなければなりません。

火のような祈りとともに、みことばが完全に心の糧となっているなら、聖徒が何かの問題で相談に来ても、そのつど聖霊に働きかけられて、必要なみことばをもって神のみこころを悟らせることができます。このように霊的なみことばで聖徒を顧みると、どんな試練や患難がやって来ても十分に勝ち抜いて、信仰の岩の上に立つことができます。

しかし、同じみことばを伝えても、誰が伝えるかによって、人を変えさせるみことばの権威が違います。これはその行いに違いがあるからです。自分で行いな

がら教えるとき、聖霊が働いてくださるので、みことばが聞いている人のたましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通して、たましいを砕いて罪を告白するみわがが伴います。

したがって、務めを持っている人であるほど、みことばを聞いて行うだけでなく、よく教えらるるよう武具としなければなりません。

第三、神の力をしるしとして現さなければなりません。

主の弟子たちはみことばに伴うしるしをもって福音を宣べ伝えると、多くの人が救われました(マルコ16:20)。

同じように、私たちが受け持っている区域や地域でも、神がともにおられるしるしが伴うなら、そのみことばが確かなものとされるので、もっと権威をもって主のわざを進めて、より大きくリバイバルすることができます。

たとえば、誰かが病気に罹ったり、試練の種ができて苦しんでいるなら、皆が心一つにして祈り、すみやかに問題が解決されて答えられるようにしなければなりません。このような体験があれば、聖徒たちが心一つにして集まり、信仰が成長するだけでなく、聖霊に満たされるようになり、主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださいます。

第四、愛をもって聖徒を顧みて、心一つにするように導かなければなりません。

働き人がどれほどまことの愛をもって聖徒を顧みるかによって、その霊的な状態が変わってきます。熱心に訪問して

祈ってあげて、心を込めて顧みると、聖徒たちも家族のような親密な関係を持つようになります。

もし区域長なら、それぞれの家庭に箸が何本あるか知っているほど、細やかに関心を注がなければなりません。ひょっとして問題があったり、迫害されたりしている区域員はいないのか、いつも見回さなければなりません。このように愛をもって聖徒を顧みると、区域員が心から従うようになり、実の家族に打ち明けられないことまでも分かち合える信頼を寄せるようになります。

第五、伝道の火をつけなければなりません。

聖徒が自ら伝道して聖徒を顧みてこそ、牧者の心が感じられます。何よりも伝道をする、上から下さる聖霊の満たしを経験します。したがって、伝道すれば教会はリバイバルするだけでなく、伝道する人のたましいに幸いを得るようになるなど、多くの益が得られます。

ですから、熱い伝道の火をつけるためには、聖徒たちが火のように祈るように導いて、みことばによって信仰と希望を植えつけなければなりません。また、神の力を、伴うしるしをもって確かに現し、霊の愛で聖徒を顧みて、互いに一つになるようにすると、あえて誰かにさせられなくても、自らが熱くなって伝道するようになります。

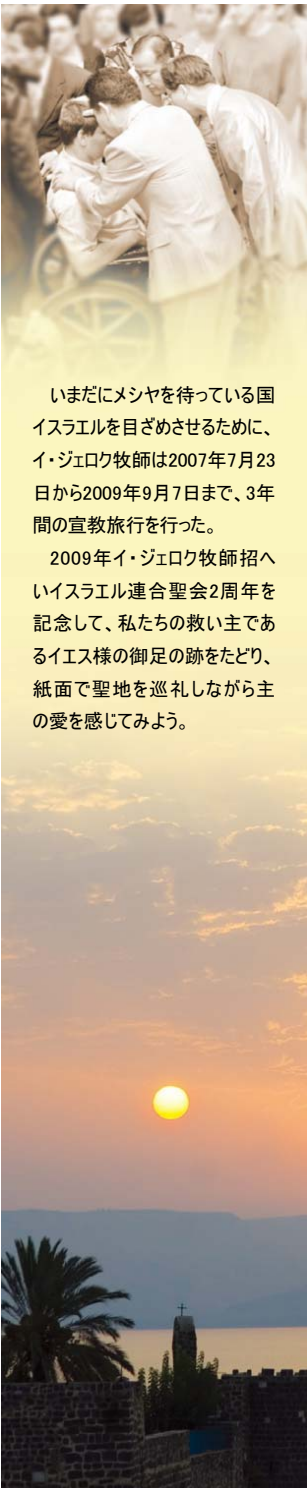
神によって強くされた働き人になり、数多くの魂を救い、神の国を大いに実現していきますよう、主の御名によって祝福して祈ります。

日本支教会10月スケジュール

10月1日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
10月22日(土)	ハンカチ集会	大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)
10月23日(日)	ハンカチ集会	東京田端万民教会(講師:チョン・ギョング牧師)
10月26日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳スズキ牧師)
10月29日(土)	癒しの集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
10月29日(土)	ハンカチ集会	舞鶴万民教会(講師:金モニカ牧師)
10月30日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビヨラン牧師)

私たちの救い主イエス様の御足の跡をたどって

I. ベツレヘム II. エジプト、ナザレ III. ガリラヤ湖 IV. エルサレム



いまだにメシヤを待っている国イスラエルをめぐらせるために、イ・ジェロク牧師は2007年7月23日から2009年9月7日まで、3年間の宣教旅行を行った。

2009年イ・ジェロク牧師招へいイスラエル連合聖会2周年を記念して、私たちの救い主であるイエス様の御足の跡をたどり、紙面で聖地を巡礼しながら主の愛を感じてみよう。



幼子イエス様の逃げ所、エジプト

「主の使いが夢でヨセフに現れて言った、『立つて、幼子とその母を連れ、エジプトへ逃げなさい。そして、

私が知らせるまで、そこにいなさい。…』(マタイ2:13)

エジプトはアフリカ東部のナイル川流域にある。古代文明の発祥地であるナイル川流域には、驚くべき建築技術で建てられたピラミッド、スフィンクスなどがある。幼子イエス様はヘロデ王が死ぬまでエジプトのナイル川流域で育ちながら、何を見て学んで感じられたのだろうか？ ナイル川はアダムが好きだった所で、モーセが捨てられた所でもある。エジプトの首都カイロの旧市街地には、ヘロデ王の迫害を避けてエジプトへ逃れたおとめマリヤとヨセフが、幼子イエス様とどまった所を記念して、幼子イエス避難教会が建てられている。

ヘロデ王が死んだ後、イエス様が成長された所、ナザレ



「ヘロデが死ぬと、見よ、主の使いが、夢でエジプトにいるヨセフに現れて、言った。『立つて、幼子とその母を連れ、イスラエルの地に行きなさい。』…そして、ナザレという町に行き住んだ。これは預言者たちを通して『この方はナザレ人と呼ばれる』と言われた事が成就するためであった。(マタイ2:19-23) イスラエルのガリラヤ南部にある都市ナザレは海拔375mの高地にあり、四方が山に囲まれている。イエス様が公生涯を始める前まで住んでおられたナザレは、おとめマリヤが御使いガブリエルから「あなたはみごもって、男の子を産みます。名をイエスとつけなさい。」と告げられた所でもある(ルカ1:26-33)。

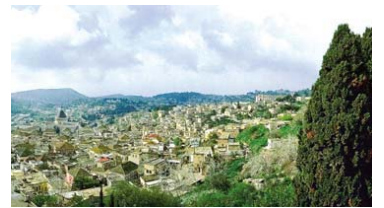
四福音書では、イエス様は「ナザレのイエス」「ナザレ人イエス」などと称されているが(マルコ1:24,10:47,16:6;ルカ4:34,18:37;ヨハネ18:5,7;使徒2:22,4:10,6:14)、これはイエス様が公生涯を始める前まで住んでおられた所がナザレであるためにつけられたのであって、イエス様もご自分を「ナザレのイエス」と呼ばれることもあった(使徒22:8)。イエス様はナザレで成長しながら、これからある三年間の公生涯のために、神といつも交わりながら、みことばに思いを潜められた。

ナザレ市内には受胎告知教会がある。マリヤが御使いガブリエルから、イエス様をみごもるだろうという御告げを受けた場所に建てられた。地下にはマリヤが受胎告知を受けた洞窟が保存されている。そこから50mlほど離れた所には、聖ヨセフ教会がある。マリヤの夫ヨセフが大工仕事をしていたという場所に建てられた教会だ。

ナザレで公生涯に備えられたイエス様

神の御子として人となってこの地に來られたイエス様は、いつも神と交わりながらみことばと祈りで公生涯に備えられた。多くの人はイエス様が大工のヨセフの手伝いをして、幼い頃から大工仕事を学んだと教えたりもする。だが、おとめマリヤはすでにみごもった時からイエス様がどんな方なのか知っていたので、ヨセフにならって大工仕事をさせたはずがない。パペテ

マのヨハネをみごもっていたエリサベツも、おとめマリヤの前に出てきたとき、イエス様のことがわかって預言する箇所がある。マリヤはイエス様に息子のように対したのではなく、いつも仕えて最善を尽くしてお世話をした。



また、イエス様が公生涯に備えて祈りとみことばで過ごされたことは、聖書の記述を通して、間接的ながら知ることができる。(ルカ2:41以下)で、十二歳になられたイエス様が過越の祭りを迎えて、エルサレムに上がられたが、祭りを終えてエルサレムを離れたヨセフとマリヤは、イエス様が一緒にいないことがわかった。再びエルサレムへ戻った彼らは、三日後に宮でイエス様に会うことができた。その時、イエス様は教師たちの真ん中にすわって、話を聞いたり質問したりしておられた。聞いていた人々はみな、その知恵と答えに驚いていた。これはイエス様が聖書についてどれほど博学な知識を持っておられたかを物語っている。

本教会のイスラエル宣教、初めての働き場所

教会開拓25周年記念日の2007年7月25日、堂会長イ・ジェロク牧師はナザレでイスラエルでの働きを始めた。

「神様は数年前、イスラエル宣教について教えてくださいながら、その始まりがまさに私たちの教会が開拓された日と関連があると言われました。その日に合わせて、イスラエルでの働きが始まることを教えてくださいました。ところで、ナザレとはどんな所でしょうか？ イエス様が育たれたところですね。イエス様が公生涯を始める前まで住んでおられた所で、これからある三年間の公生涯のために、神様といつも交わりながら、みことばに思いを潜められた所です。今後の働きのために、汗を流して全身全力を尽くして祈られたイエス様の御足の跡があちこちに沁みついていて、まことに意味ある所です。」

イ・ジェロク牧師はそこで、約二千年前に十字架につけられて死なれたイエス様がまさに救い主であり、彼らが今も待っているメシヤであることを宣べ伝えた。7月27日には牧会者たちとの面会があり、会った牧会者たちはみな、自分の教会で集会を開いてほしいと依頼した。続いて同年、本教会の創立記念日である10月10日には、ナザレのライフ・オブ・スピリット教会で「信仰」というメッセージをもって、二回目の集会を導いた。水曜礼拝にもかかわらず、聖殿をざっしり埋めるほど多くの人が集まった。特にその地域に住んでいるアラブ系牧会者たちと聖徒たちが囁き聞いて参加し、補助椅子まで出さなければならぬほどだった。

2009年4月20日にはナザレ牧会者セミナーが開かれた。一人のがん患者が祈りを受けて完全にいやされるなど、神の力が現れて、牧会者たちがまことの信仰を持って、本教会と協力して福音宣教に努めるようになった。

これ以後、彼らは堂会長イ・ジェロク牧師の祈りを受けて神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)を用いて、神のみわざを直接体験しながら働いている。



Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



MANMIN TV

Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.manmintv.org
e-mail: info@manmintv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロク区クド3ン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

「ムアの甘い水は神の愛のプレゼントです」

サムソン・ジェイコブ牧師(CCCI: Christ's Commission Church International)設立者および代表、パキスタン協力宣教師

まずムアの甘い水をプレゼントしてくださった神様に感謝いたします。パキスタンでも、甘い水のおかげで多くの聖徒がいやされて、宣教がさらに活発になっています。

私は2000年から糖尿と高血圧による視力低下と足首の関節の痛みで苦勞していました。今年7月末、韓国に来る時まで足首がはれて、痛みが激しかったのです。祈る時にひざまずけないことはもちろん、よく歩くこともできなかったのです。けれど、私は家族に「韓国に行き、必ずいやされて来る」と言いました。出国前、家で祈っていたとき、部屋の中に恵みの雨が降るのを見たので、さらに確信を持ちました。

韓国に到着した後、8月1日から3日まで、全羅北道ムジュリゾートで開かれた「マンミン男女宣教会夏のキャンプ」に参加しました。その前に、キャンプのたびにトンボの群れが現れて蚊を退治してくれて、聖徒の手、頭、肩などにとまる光景を映像で見てきました。

今度は私が直接キャンプに参加して、体験する祝福を受けました。自分の手にとまったトンボが何と2時間もそのままだったので、とても幸せでした。また、祈拝会の時間に、ある主のしもべから神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)の祈りを受けた後、歩くのが少



し楽になりました。

8月4日、海外から夏のキャンプに参加した数百人の教役者と聖徒と一緒に、全羅南道ムアにある奇蹟のムアの甘い水の泉を訪ねました。甘い水を飲んで目につけた後、驚くべきことが起きました。視力が良くなって、小さい文字までよく見えるではありませんか。それだけでなく、甘い水に身を浸したとき、水の中にイ・ジェロク先生の顔が見える不思議な体験をしました。

ナアマン将軍が預言者エリシャの言葉どおり、ヨルダン川に七度身を浸した後、いやされたように、私も七度身を浸した後、10年以上あった足首の関節の痛みがなくなりました。今はよく歩けることはもちろん、ひざまずいて祈れるようになりました。

今年5月には、パキスタンのナワジブ・ハティ牧師が担任する国際福音教会の聖徒たちも、ムアの甘い水で脱毛症、歯痛などがいやされました。ハレルヤ！一度は私がカラチとヨハナバード地域で説教した後、病人たちにムアの甘い水を分けてあげて祈りましたが、多くの人々がいやされる驚くべきみわざが起きました。

その日、注目すべき証しがありました。よく聞こえなくて話せなかったステファニーという女性聖徒が、甘い水を飲んで祈りを受けた後、よく聞こえて話せるようになったのです。このように甘い水でいやされた証しがあふれて、宣教に活力を吹き込んでいます。

これだけではありません。テジョン万民教会(担任キル・テシク牧師)の後援で、パキスタンでもGCN放送を視聴できるようになって、聖徒たちの信仰が成長しています。私も家族と一緒に万民中央教会の主日礼拝と金曜徹夜礼拝をささげて、大いに恵みを受けています。本当に大きい祝福です。

聖潔の福音で世界を福音化していくイ・ジェロク牧師に出会い、協力宣教師として働けることを非常に誇りに思っています。祝福の道へと導かれた父なる神様にすべての感謝と栄光をお帰しします。

「パーキンソン病の父のこわばった舌が解けました」

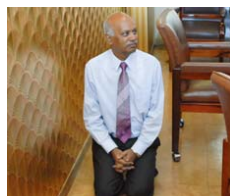
悪七和美勸察(山形万民教会)

私は最近、神様の愛に包まれて、とても幸せです。昨年6月には私が交通事故の後遺症をムアの甘い水でいやされて、青白い顔に血色が戻って、手術の跡でしわくちゃだった顔が伸びました。今年8月3日には、父がムアの甘い水に身を浸した後、舌のこわばりが解けて、よく話せるようになったので、本当にうれしいです。

父は5年前に発病したパーキンソン病のために体と舌がこわばり始めました。いやされる前は、ひと言語そうとしても、1分くらいためらって、ひどくどもりがちでした。私はまず父が主を受け入れるように福音を熱心に伝えて、去年はGCN衛星放送の受信アンテナを設置して、信仰が成長するように手助けしました。そして、今年は夏のキャンプに参加していやされるように、断食と定めの前で備えました。

祈の恵みによって父は母と一緒にマンミン男女宣教会夏のキャンプに参加して、神様が施してくださった不思議なみわざを体験して、多くの恵みを受けました。その翌日には海外のお客さんたちと一緒に奇蹟の現場、ムアの甘い水の泉を訪ねました。父は甘い水に七度身を浸した後、相手が正確にわかるように話しています。

また、母は腰が少し曲がっていて、背中に触ってみると厚い筋肉が触れたのですが、身を浸した後、このような症状がなくなって、腰も伸びました。ハレルヤ！心の願いに答えてくださった主に、すべての感謝と栄光をお帰しします。



今年8月1日-3日、海外29か国330人以上がマンミン男女宣教会夏のキャンプに参加した。4日には奇蹟の現場、ムアの甘い水の泉を訪ね、霊の目が開かれて霊の世界を見ただけでなく、信仰によって甘い水を飲んで、つけて、身を浸し、多くの答えといやしのみわざが現れた。足首の痛みがいやされたことを証しているジェイコブ牧師(右の写真)。

・ムアの甘い水:

出エジプト記15章25節には、モーセの祈りでマラの苦い水が甘い水に変えられ、飲めるようになったことが書かれている。このような奇蹟が2000年3月、全羅南道ムア万民教会でも起きた。万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師の祈りで、ムア万民教会の丘から湧き出る海の苦い塩水が飲める甘い水に変わったのである。それで「ムアの甘い水」と命名された。

ムアの甘い水はアメリカFDA(食品医薬品局)の検査の結果、安全で優秀だし、世界的に有名なフランスやドイツの泉よりミネラル含有量が優れていると確認された。この甘い水を信仰によって使うとき、驚くべきいやしのみわざとともに心の願いに答えられる。それで全世界から訪問客の足が絶えない。

曲がった腰が伸びた母(中)、パーキンソン病でこわばっていた舌が解けて話せるようになった父(右)と娘の悪七和美勸察。

日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iiddamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市中東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イス・キリスト川崎万民教会

〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

・イス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒718-0005 岡山県新見市上市56フラーコーポ
T) 0867-72-7276

・イス・キリスト八千代万民教会

〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670
T) 047-483-3587

・イス・キリスト銚田万民教会

〒311-2102 茨城県銚田市台満沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イス・キリスト京都万民教会

〒612-8154 京都市伏見区向島津田町128-1
とりまビル3F
T) 075-632-8201

・イス・キリスト沼津万民教会

〒410-0802 静岡県沼津市土土町6第一ビル2F
T) 055-952-686

・横浜鶴見福音教会(協力)

〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野台3-104-4
T) 045-521-5843